



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月13日

上場会社名 アトムクス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4625 URL <https://www.atomix.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮里 勝之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03 (3969) 0471
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,641	6.3	48	34.1	58	34.0	24	48.8
2023年3月期第2四半期	5,306	3.1	36	△78.3	43	△75.6	16	△91.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 50百万円(194.3%) 2023年3月期第2四半期 17百万円(△86.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第2四半期	円 銭 4.54	円 銭 —
2023年3月期第2四半期	3.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第2四半期	百万円 14,137	百万円 9,940	% 70.3
2023年3月期	14,389	9,983	69.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 9,940百万円 2023年3月期 9,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 17.00	円 銭 17.00
2024年3月期	—	0.00			
2024年3月期(予想)			—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当金予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	5.3	180	15.7	200	11.5	110	34.5	20.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	7,242,000株	2023年3月期	7,242,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,922,745株	2023年3月期	1,926,245株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	5,316,946株	2023年3月期2Q	5,308,880株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行したことにより社会経済活動は回復傾向に推移していますが、長期化するロシア・ウクライナ問題、イスラエル・ハマスの衝突等の地政学的リスクによる原材料やエネルギー価格の高騰及び調達リスクの深刻化や円安傾向の長期化など依然として不透明で厳しい状況が続いています。

このような厳しい環境が続いているなか、当社グループは「安全・安心・快適に寄与する製品」の開発を進め持続可能な社会の実現に貢献できるよう活動し、また、高収益体制を目指すべく顧客志向徹底、各事業部の深化を図るとともに定年制度の延長により経験豊富な人材の活用を行い体質強化に努めてきました。しかし、原材料価格等の高騰が続いており利益は厳しい状況となっています。なお、下期より再度の価格改定を予定しています。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高56億41百万円(前年同期53億6百万円)、営業利益48百万円(同 36百万円)、経常利益58百万円(同 43百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益24百万円(同 16百万円)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

<塗料販売事業>

建築用塗料は、水性防水材と遮熱関連製品の屋根材が伸長したことにより前年を上回りました。床用塗料は、水性関連製品は伸長しましたが、主要顧客である製造業関連の工場床の改修工事が減少したため前年を下回りました。

道路用塗料は、歩行者安全確保の観点からの区画線引き直しやサミット、国体により路面標示材が伸長しとこと、又、高速道路等で剥落防止対策として補修関連製品が伸長し前年を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は前年と比べて1億91百万円増加し52億48百万円(前年同期比3.8%増)となりました。

<施工事業>

床材工事は昨年同様となりましたが、子会社アトムテクノスで受注した工事が順調に進行しているため前年を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の施工事業の売上高は前年と比べて1億43百万円増加し3億92百万円(前年同期比57.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2億52百万円減少し、141億37百万円となりました。これは主に、現金及び預金で83百万円、電子記録債権で1億3百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産で4億8百万円減少したためです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて2億10百万円減少し、41億96百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金で1億41百万円、賞与引当金で74百万円減少したためです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて42百万円減少し、99億40百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益で24百万円増加したものの、配当金で95百万円減少したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想については、2023年8月9日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,935,503	3,018,671
受取手形、売掛金及び契約資産	3,025,021	2,616,056
電子記録債権	835,156	938,395
商品及び製品	1,297,493	1,205,455
仕掛品	209,271	244,688
原材料及び貯蔵品	626,765	679,197
その他	39,932	40,457
貸倒引当金	△8,654	△9,828
流動資産合計	8,960,490	8,733,094
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,030,298	1,003,019
土地	2,895,299	2,895,299
その他（純額）	348,057	403,795
有形固定資産合計	4,273,655	4,302,114
無形固定資産	460,031	406,177
投資その他の資産		
その他	744,987	743,103
貸倒引当金	△49,662	△47,400
投資その他の資産合計	695,324	695,703
固定資産合計	5,429,011	5,403,996
資産合計	14,389,501	14,137,091
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,204,656	1,063,269
電子記録債務	1,743,982	1,755,278
短期借入金	160,000	145,000
未払法人税等	50,069	33,862
賞与引当金	93,733	18,809
環境対策引当金	40,020	26,242
その他	537,306	595,291
流動負債合計	3,829,768	3,637,754
固定負債		
長期借入金	15,000	-
役員退職慰労引当金	86,719	61,375
株式給付引当金	118,970	123,773
退職給付に係る負債	280,052	280,541
資産除去債務	44,026	44,263
その他	31,827	48,439
固定負債合計	576,596	558,393
負債合計	4,406,365	4,196,147

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	740,308	740,308
利益剰余金	8,998,575	8,927,745
自己株式	△999,254	△997,205
株主資本合計	9,779,629	9,710,849
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	190,762	218,718
退職給付に係る調整累計額	12,744	11,375
その他の包括利益累計額合計	203,506	230,094
純資産合計	9,983,136	9,940,943
負債純資産合計	14,389,501	14,137,091

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高		
商品及び製品売上高	5,056,775	5,248,540
工事売上高	249,784	392,807
売上高合計	5,306,560	5,641,347
売上原価		
商品及び製品売上原価	3,700,614	3,892,293
工事売上原価	207,035	296,917
売上原価合計	3,907,650	4,189,210
売上総利益	1,398,910	1,452,137
販売費及び一般管理費	1,362,776	1,403,691
営業利益	36,134	48,445
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	5,628	6,383
共同研究収入	8,962	-
その他	4,626	5,831
営業外収益合計	19,221	12,220
営業外費用		
支払利息	958	571
為替差損	1,590	1,094
事故関連損失	9,122	455
営業外費用合計	11,671	2,121
経常利益	43,684	58,544
特別利益		
固定資産売却益	349	249
特別利益合計	349	249
特別損失		
固定資産除却損	1,313	304
特別損失合計	1,313	304
税金等調整前四半期純利益	42,721	58,490
法人税、住民税及び事業税	16,492	22,928
法人税等調整額	9,977	11,372
法人税等合計	26,469	34,300
四半期純利益	16,252	24,189
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,252	24,189
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,404	27,956
退職給付に係る調整額	△402	△1,368
その他の包括利益合計	1,002	26,587
四半期包括利益	17,254	50,776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,254	50,776
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	42,721	58,490
減価償却費	156,736	176,987
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△37,943	△1,087
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△150,406	△74,923
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	845	△25,344
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	7,242	488
退職給付に係る調整累計額の増減額 (△は減少)	△582	△1,983
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	9,326	6,852
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	-	△13,777
受取利息及び受取配当金	△5,633	△6,388
共同研究収入	△8,962	-
支払利息	958	571
事故関連損失	9,122	455
為替差損益 (△は益)	△14	-
固定資産売却損益 (△は益)	△349	△249
固定資産除却損	1,313	304
売上債権の増減額 (△は増加)	574,211	307,987
棚卸資産の増減額 (△は増加)	31,377	4,188
仕入債務の増減額 (△は減少)	△411,844	△130,090
その他	△71,706	48,451
小計	146,412	350,930
利息及び配当金の受取額	5,633	6,388
共同研究による受取額	8,962	-
利息の支払額	△966	△581
事故関連損失の支払額	△683	△234
法人税等の支払額	△89,845	△35,641
その他	611	302
営業活動によるキャッシュ・フロー	70,123	321,165
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△94,799	△92,797
有形固定資産の売却による収入	330	275
無形固定資産の取得による支出	△139,783	△7,064
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	5	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△234,246	△99,586
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△100,000	△100,000
長期借入金の返済による支出	△30,000	△30,000
配当金の支払額	△94,681	△94,708
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△15,750	△13,701
財務活動によるキャッシュ・フロー	△140,432	△138,410
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△304,540	83,168
現金及び現金同等物の期首残高	3,188,023	2,935,503
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,883,482	3,018,671

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第2四半期連結累計期間
(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(税金費用の計算)

連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。